

# 「日本の美」総合プロジェクト懇談会（第7回） ジャポニスム 2018 総合推進会議（第4回）

## 議 事 次 第

日時：平成 31 年 4 月 11 日（木）  
17 時 00 分～17 時 50 分  
場 所：官邸 2 階小ホール

### 1 開 会

### 2 総理挨拶

### 3 議 事

- （1）ジャポニスム 2018 の成果について
- （2）Japan2019・響きあうアジア 2019 について
- （3）意見交換
- （4）日本博について
- （5）意見交換

### 4 閉 会

#### 《配布資料》

- 資料 1 ジャポニスム 2018 の成果
- 資料 2 米国における「Japan2019」
- 資料 3 「響きあうアジア 2019」
- 資料 4 「日本博」について

#### 《参考資料》

- 参考資料 1 「日本の美」総合プロジェクト懇談会の開催について
- 参考資料 2 ジャポニスム 2018 総合推進会議の開催について

# ジャポニスム2018の成果



## 1. 観客動員数

約353万人（パリ市の人口 220万人）

- ・ チームラボ展 30万人（4か月）  
→2018年のパリの展覧会観客数第4位
- ・ 若冲展 7.5万人（1か月）
- ・ フジタ展 4.3万人  
→パリ日本文化会館の最高記録
- ・ 舞台公演 ほとんどが満席
- ・ エッフェル塔ライトアップ40万人
- ・ 祭り／踊り 6万人（3日間）



## 2. 報道件数

日本	約9,000件
フランス	約1,800件



## 3. 要人訪問

皇太子殿下、安倍総理大臣、河野外務大臣 他



©Pierre GROSBOSIS2018



写真提供 内閣広報室



写真提供 内閣広報室



## 4. フランスでの反応

- ・ ラング元文化大臣：「最高！ お見事！ 素晴らしかった！」
- ・ シュヴェツェール日仏パートナーシップ外相特別代表：  
「文化関係のみならず、日仏関係全般に好影響」  
「中国ロシアの同種事業より優る」
- ・ 事業参加者へのアンケート結果（約1.8万人）：  
「日本文化をもっと知りたいと思った」 85%  
「日本に親近感を感じるようになった」 96%
- ・ フランスからの訪日客：  
2018年は初めて30万人超え（前年比13.5%増）



## 5. 日仏協力

日仏合同委員会： 計12回開催

両国のアーティスト・専門家間の絆・ネットワークの強化

一回限りの花火に終わらせず、継続必要





**趣旨:** 日米関係をより重層的に強化していくために、  
ニューヨーク・ワシントンを中心に日本の文化・  
芸術を紹介する中核事業(「公式企画」)を実施。

また、米国内で我が国の文化・伝統に関する理  
解・関心の裾野が広がるよう、期間中に米国に  
おいて官民が実施する日本文化紹介事業、日  
米交流事業を「参加企画」として認定し、周知を  
図る。



※マークはジャポニスム2018のものを継承し、  
ロゴタイプ(アルファベット)のみ変更

**期間:** 2019年3月～12月

**公式企画:** 展覧会



土佐光吉起筆 《紫式部像》(部分)  
17世紀、石山寺蔵  
写真提供: 石山寺(photo by Kanai Morio)

## 『源氏物語』展 IN NEW YORK ～紫式部、千年の時めき～

時代やジャンルを越えて選ばれた優れた作品を  
通して、『源氏物語』が日本の美術や社会に与え  
た文化的な影響の軌跡を追い、その華麗な世界  
を紹介。

**期間:** 2019年3月5日(火)～6月16日(日)  
**会場:** メトロポリタン美術館

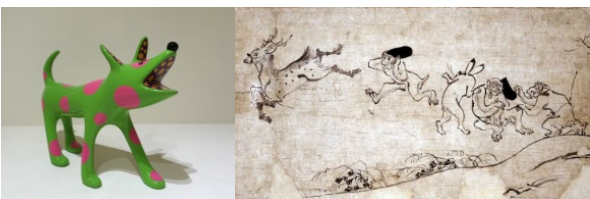


《賀茂競馬図屏風》(一部)1615～50年、クリーブランド美術館

## 「神道: 日本美術における神性の発見」展

平安時代から江戸時代にかけての、神道にまつ  
わる絵画や彫刻作品、神道の祭祀に使われた面  
や装束などおよそ125点を一堂に集めて紹介。

**期間:** 2019年4月9日(火)～6月30日(日)  
**会場:** クリーブランド美術館



草間彌生 《SHO-CHAN》  
2013年  
©YAYOI KUSAMA.  
Courtesy of Ota Fine Arts  
Tokyo/Singapore/Shanghai

《鳥獣人物戯画》(部分)  
12-13世紀  
From the Collection of Robin B.  
Martin, courtesy of the Brooklyn  
Museum, L55.12



《埴輪犬》  
古墳時代 6-7世紀  
ミホミュージアム  
©山崎兼慈

## 「日本美術に見る動物の姿」展

5世紀の埴輪から現代にいたるまで、日米の重要な  
コレクションから、動物表現に関連した選りすぐりの作  
品300点以上を一堂に集め、かつてない規模と内容  
で展示。

**期間/会場:**  
2019年6月2日(日)～8月18日(日)  
ナショナル・ギャラリー・オブ・アート(ワシントンD.C.)  
2019年9月22日(日)～12月8日(日)  
ロサンゼルス・カウンティ美術館



©武内直子・PNP／“Pretty Guardian Sailor Moon” The Super Live製作委員会



Photo: Shintaro Shiratori/Sony Music Labels, Inc



## 全米桜祭りでの公演

毎年3月から4月にかけてワシントンD.C.で開催される「全米桜祭り」において、2.5次元ミュージカル“Pretty Guardian Sailor Moon” The Super Live、川井郁子 & 和楽器アンサンブル、望月ゆうさく(Mochi)によるパフォーマンスを実施。

期間： 2019年3月22日(金)～3月24日(日)

会場： ワーナー・シアター、フリーア美術館 他

2.5次元ミュージカルは3月29日～30日、ニューヨークでも上演。



Photo by GION

## ジャパン・デーにおける公演

ニューヨーク・セントラルパークにて毎年実施される、日米文化交流を目的とした野外イベント、ジャパン・デーを実施。日本をテーマとしたステージプログラムに加え、日本文化体験コーナーや日本食のブースが並び、セントラルパークで日本を盛り上げる。

日程： 2019年5月12日(日)

会場： セントラルパーク、バンドシェル・エリア



## ジャパン・ナイトにおける公演

ジャパン・デーに併せ、日本のアーティストによるコンサート「ジャパン・ナイト」を実施。

ソニーホールとプレイステーションシアターの2ヶ所で、日本が誇る人気アーティストたちがコンサートに出演。

日程： 2019年5月12日(日)

会場・出演者： プレイステーション・シアター HYDE & 和楽器バンド

会場・出演者： ソニー・ホール MISIA withスペシャルゲストPuffy AmiYumi



©Christophe Raynaud de Lage

## 宮城聰演出『アンティゴネ』

パークアベニュー・アーモリー(ニューヨーク)において、宮城聰演出によるSPAC-静岡県舞台芸術センター『アンティゴネ』を上演。

期間： 2019年9月25日(水)～10月6日(日)

会場： パークアベニュー・アーモリー

## 『杉本文楽 曾根崎心中』

ニューヨークにおいて、杉本博司演出による『杉本文楽 曾根崎心中』を上演。

期間： 2019年10月19日(土)～10月22日(火)

会場： (調整中)



©Hiroshi Sugimoto/ Courtesy of Odawara Art Foundation

参加企画(4月11日時点認定分)

開催日	事業名	主催者	事業タイプ	会場
2019年3月2日 ～3月8日	ホノルル歌舞伎 ハワイ 日系移民150周年事業	2019ホノルル歌舞伎公 演実行委員会	公演・コンサート	Kennedy Theater, University of Hawaii／ Hawaii Convention Center
2019年3月8日 ～3月10日	ホノルルフェスティバル	ホノルルフェスティバル 財団	展示、公演・コン サート、映画・ビ デオ上映会、セ ミナー・ワーク ショップ、講演	Hawaii Convention Center
2019年3月21日 ～3月24日	渡辺貞夫カルテット	ブルーノートエンタテイン メントグループ	公演・コンサート	Blue Note Jazz Club New York
2019年3月30日	ペリー提督『日本遠征 記』についての講演会	フェアフィールド・カウ ンティー日米協会	講演	Cos Cob Library
2019年3月30日	全米桜祭り 「Cherry Blast」	MGM Resorts International	展示、公演・コン サート、その他	MGMナショナルハーバー
2019年3月31日	第14回年次和楽器演奏 会	コロンビア大学中世日本 研究所・日本文化戦略研 究所	公演・コンサート	コロンビア大学ミラーシアター
2019年4月1日 ～4月17日	アメリカ桜祭り公演 『TAIKO&DANCE2019』	玉川大学芸術学部パ フォーミング・アーツ学科	公演・コンサート	ケネディーセンター、ワシントン 桜祭り、フィラデルフィア桜祭り、 その他
2019年4月11日 ～6月29日	Bold Lines and Delicate Figures (大胆な線と繊細な形)	郷さくらギャラリーニュー ヨーク	展示	郷さくらギャラリーニューヨーク
2019年4月23日 ～5月11日	鶴田一郎個展 「美人画」	大西ギャラリー	展示、講演	大西ギャラリー
2019年4月28日	ホワイト・ブレインズ桜 祭り	虹の会	祭り	Turnure Park
2019年4月28日	殺陣波濤流NY	殺陣波濤流NY道場	公演・コンサート	ニューヨーク ジャパンソサエ ティ
2019年4月30日 ～5月6日	もののあはれ 渡部裕子個展	天理文化協会 ニュー ヨーク	展示、公演・コン サート	天理文化協会 ニューヨーク
2019年5月1日 ～7月14日	「イサム・ノグチと長谷川 三郎—変わるものと変 わらざるもの」展	イサム・ノグチ財団およ び庭園美術館	展示	ノグチ美術館
2019年5月5日	第六回ジャパン・カル チュアル・フェスティバル ザ・祭	ザ・祭(認定非営利団体)	祭り	ハリソン駅前マ・リス公園、ハリ ソン図書館
2019年5月18日 ～5月19日	ホノルル駅伝&ミュー ジック2019	ホノルル駅伝ファウン デーション	公演・コンサート	Kapiolani Park
2019年8月30日 ～8月31日	日本三大盆踊り	ジャパン・パフォーミン グ・アーツ・インク	公演・コンサート	Nolan Park & The Hill



# 「響きあうアジア2019」

日本語教育、芸術・文化、スポーツ、市民交流、知的交流等さまざまな分野での交流や協働を通じて、アジアにともに生きる隣人としての共感や共生の意識を育むことを目指し、ASEAN諸国を中心としたアジアの人々との双方向の交流事業を実施・支援するため、国際交流基金アジアセンターが、2014年4月に設置されました。



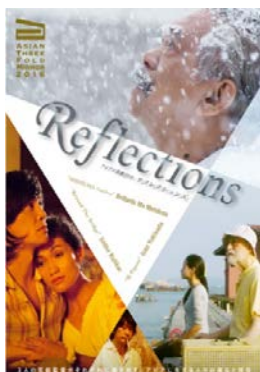
2013年12月14日（於：東京 迎賓館）  
日・ASEAN特別首脳会議にて、新しいアジア文化  
交流政策「文化のWAプロジェクト」を発表

（写真提供：内閣広報室）



2014年4月15日（於：東京 国際文化会館）  
「文化のWAプロジェクト」発足記念式典  
高円宮妃殿下ご臨席

## ▼芸術・文化の双方向交流

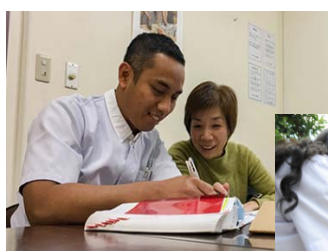


2017年度末までに**1,525件**の交流事業を実施。

美術、映画・映像、舞台芸術、スポーツ、市民交流、知的交流等、様々な分野の協働事業に**360万人以上**を動員。  
アジアの中で新しい価値・文化活動を創出

## ▼日本語学習支援

（日本語パートナーズ）



2019年度末までに延べ**2,586人**を派遣予定。

すでに**約100万人**が、日本語パートナーズから日本語指導を受けたり、日本文化紹介に参加。日本語パートナーズは、帰国後も、東南アジアでの生活体験・現地語能力を活かして活躍

# 「響きあうアジア2019」

## 日本国内での事業



### 響きあうアジア2019 ガラコンサート

小林研一郎指揮 東南アジアと日本の  
オーケストラ奏者による  
特別編成のコンサート

2019/7/1(月) 東京芸術劇場



Courtesy of Kick the Machine Films

### フィーバー・ルーム

タイの世界的映画監督  
アピチャップポン・ウィーラセタクン  
による初の舞台作品

2019/6/30(日)-7/3(水)  
東京芸術劇場



Photo: Sopanat Somkhanngoen

### プラータナー: 憑依のポートレート

タイ文壇注目のU. ヘーマムーンの  
小説を岡田利規が舞台化  
バンコク、パリを経ての日本初演

2019/6/27(木)-7/7(日) 東京芸術劇場



Photo: Yosuke Kamiyama

### DANCE DANCE ASIA 東京公演2019

東南アジアと日本を  
ストリートダンスでつなぐ共同作品

2019/7/12(金)-14(日) 東京芸術劇場



Photo by Erik Wirasakti

### 『サタンジャワ』

サイレント映画+立体音響コンサート  
インドネシア映画の巨匠ガリン・ヌグロ  
ホとサウンドデザイナー森永泰弘による  
映像と3D音響の饗宴

2019/7/2(火) 有楽町朝日ホール



### 東南アジア映画の巨匠たち

国際的に活躍する巨匠監督の  
東南アジア映画特集上映と国内外  
のゲストによるトーク

2019/7/3(水)-7/10(水)  
有楽町スバル座、東京芸術劇場



Photo: Kisshomaru Shimamura

### ASIAN ELEVEN

U18東南アジア選抜vs.U18東北選抜  
国際親善試合「JapaFunCup」

2019/6/22(土) Jヴィレッジ(福島)



### 日本語で、日本を伝える。 アジアを学ぶ。

“日本語パートナーズ”の活動の  
成果と今後の可能性を考える  
シンポジウム

2019/6/27(木) 日経ホール



### 災害とデザイン

災害と環境問題をテーマとしたアジア  
のクリエイティブな取り組みの展示と  
ワークショップ

2019/7/1(月)-7/15(月・祝)  
東京芸術劇場



# 「響きあうアジア2019」 東南アジアでの事業



...and Action! Asia —映画・映像  
専攻学生交流プログラム—

東南アジアと日本の学生・教員らが、  
2週間で短編ドキュメンタリーを制作

3月／ジャカルタ(インドネシア)



“日本語パートナーズ”がつなぐ、  
ASEANと日本の絆

最大の“日本語パートナーズ”派遣  
先国であるインドネシアで、同事業の  
成果を共有するシンポジウム

5月／ジャカルタ(インドネシア)



展示「命を守るアジアの  
防災デザイン」

日本とアジアの防災の知識や技を、  
クリエイティブな発想を通じて学び  
あった成果を展示

5月／ジャカルタ(インドネシア)



Photo: 日・ASEAN音楽祭実行委員会

日・ASEAN特別音楽コンサート

杉良太郎氏のプロデュースにて実施  
される、日本とベトナムを含むASEAN  
諸国代表歌手による特別コンサート  
7月／ハノイ(ベトナム)



DANCE DANCE ASIA  
東南アジア公演2019

東南アジアと日本を  
ストリートダンスでつなぐ共同作品  
秋／タイ、ベトナム

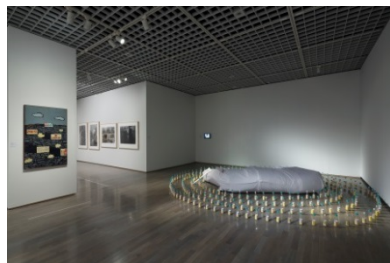


Photo: Kioku Keizo

「アジアにめざめたら:アートが  
変わる、世界が変わる  
1960-1990年代」展

東京国立近代美術館、韓国国立現  
代美術館、ナショナル・ギャラリー・シ  
ンガポールとアジアセンターとの5年  
に及ぶ協働プロジェクトの集大成と  
なる美術展

6～9月／シンガポール



ASIAN ELEVEN  
東南アジアとのサッカー交流

日本サッカー協会(JFA)、日本プロ  
サッカーリーグ(Jリーグ)との共催に  
より指導者派遣、選手育成等を実施

通年／ASEAN10か国



柔道交流事業  
「日アセアンJITA-KYOEI PROJECT」

講道館との共催により、「自他共栄」を  
キーワードに、指導者派遣、選手、  
コーチ、審判等の育成等を実施

通年／ASEAN10か国

ラオス大学生アニメーション  
ワークショップ

8月／ビエンチャン(ラオス)

アジアの障害者の文化芸術  
シンポジウム

10月／バンコク(タイ)

HANDsプロジェクト  
(アジアの若手防災人材育成)

通年／インドネシア、タイ  
フィリピン、ラオス

その他、国際交流基金の主催事業に加え、期間中に東南アジアにおいて実施される双方  
向の在外公館事業等も関連企画とする予定。



## 1. 経緯

- 「『日本の美』総合プロジェクト懇談会」(主催:安倍総理、座長:津川雅彦氏)において、日本人の美意識・価値観を国内外にアピールし、その発展及び国際親善と世界の平和に寄与するための施策の検討等を実施。
- 2020年の「日本博」については、東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として日本の全国各地で実施することとされ、第6回の同懇談会(2018年6月22日開催)において、総理から文部科学省・文化庁に対して準備を進めるよう指示。

## 2. 関連スケジュール

2015年:「『日本の美』総合プロジェクト懇談会」発足

2016年:「日本仏像展」(於:イタリア)を開催

2018年:「ジャポニスム2018」(於:フランス)を開催

2019年:「Japan 2019」(於:米国),「響きあうアジア2019」(於:東南アジア)を開催

2020年:「日本博」(於:日本)を開催

(※ 同年、東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催)



# 日本博 旗揚げ式

文化庁・独立行政法人日本芸術文化振興会

2019年3月3日(日)

於：国立劇場大劇場

- ▶ 招待者約700名を迎えて開催。
- ▶ 林英哲氏・英哲風雲の会による和太鼓演奏、宮田文化庁長官と歌舞伎俳優の中村扇雀氏・尾上菊之助氏らによるトークセッションなどを実施。
- ▶ ロゴマークを発表するとともに、柴山文部科学大臣、宮田文化庁長官が日本博開幕を宣言して閉会。



菅内閣官房長官あいさつ



柴山文部科学大臣らによる開幕宣言



俵屋宗達「風神雷神図屏風」  
高精細レプリカを会場に展示  
陶板製作：大塚オーミ陶業株式会社



ロゴマーク、登壇者を囲んで



林英哲氏・英哲風雲の会による和太鼓演奏

# 桜に因んだ歌舞伎公演

独立行政法人日本芸術文化振興会

2019年3月3日(日)～27日(水)

於：国立劇場小劇場



『元禄忠臣蔵』  
御浜御殿綱豊卿

徳川 綱 豊 卿  
中村 扇 雀

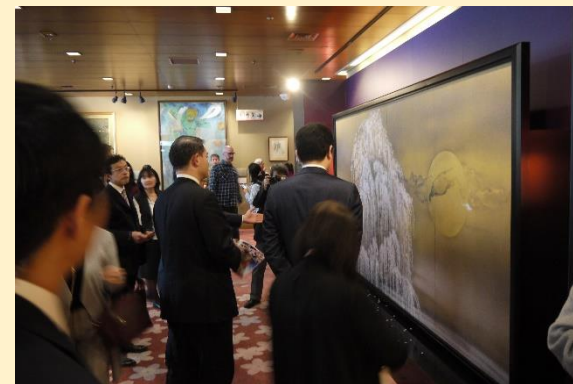
## 『積恋雪関扉』



関 守 関 兵 衛  
実ハ 大 伴 黒 主  
尾上 菊之助

3月の国立劇場では、「日本博」に因み、古来日本人に愛され、日本人のここに寄り添う「桜」が印象に残る歌舞伎2作品を公演中。

国立劇場小劇場ロビーでは、3月歌舞伎公演にちなんで、加山又造作「おぼろ」の陶板を展示。



陶板製作：大塚オーミ陶業株式会社



# 特別展「御即位30年記念 両陛下と文化交流 ―日本美を伝える―」

日本美を守り伝える「紡ぐプロジェクト」―皇室の至宝・国宝プロジェクト―

会場：東京国立博物館本館  
会期：2019年3月5日～4月29日

宮内庁が所管する皇室ゆかりの作品の中から、天皇皇后両陛下が外国御訪問の際にお持ちになって紹介された作品などを展示。御即位30年という記念すべき年に開かれる特別な展覧会として、両陛下が担われた文化交流を紹介。



「花鳥十二ヶ月図」酒井抱一筆 12幅 江戸時代・文政6年(1823)  
宮内庁三の丸尚蔵館蔵



伝岩佐又兵衛「小栗判官絵巻」(宮内庁三の丸尚蔵館)



赤縮緬地吉祥文様刺繍振袖  
昭和10年(1935)



高村光雲「養蚕天女」  
(宮内庁三の丸尚蔵館)



# 特別展「美を紡ぐ 日本美術の名品 ―雪舟、永徳から光琳、北斎まで―」

## 主な作品例

会場：東京国立博物館本館

会期：2019年5月3日～6月2日

TSUMUGU  
結ぐプロジェクト



狩野永徳「唐獅子図屏風」六曲一隻（宮内庁三の丸尚蔵館）



国宝 狩野永徳「檜図屏風」四曲一双（東京国立博物館）



国宝 雪舟等楊筆「秋冬山水図」二幅（東京国立博物館）



重要美術品 長澤芦雪筆「花鳥遊魚図」一卷（国（文化庁））



重要文化財「浜松図屏風」六曲一双（国（文化庁））



重要文化財 仁清作  
「色絵若松図茶壺」一口  
（国（文化庁））



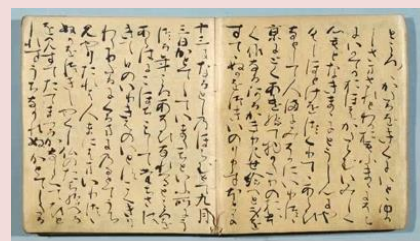
海野勝珉「太平楽置物」一点  
（宮内庁三の丸尚蔵館）



重要文化財「芦穂蒔絵鞍鐙」一具  
（東京国立博物館）



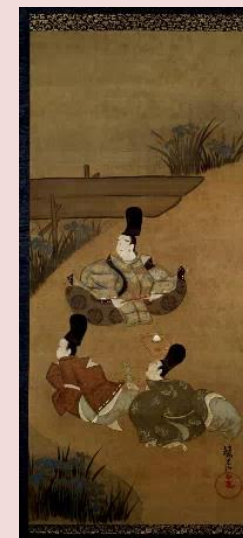
重要文化財尾形乾山筆「八橋図」一幅  
（国（文化庁））



藤原定家筆「更級日記」一帖  
（宮内庁三の丸尚蔵館）



「石山寺蒔絵文台・硯箱」一具  
（宮内庁三の丸尚蔵館）



尾形光琳筆  
「伊勢物語八橋図」一幅  
（東京国立博物館）



葛飾北斎筆「西瓜図」一幅  
（宮内庁三の丸尚蔵館）

「縄文から現代」及び「日本人と自然」というコンセプトの下、日本が誇る様々な文化を、2020年を中心としつつ、その前後の期間も含めて幅広く展開する。





# 「日本博」MANGA 都市 TOKYO ニッポンのマンガ・アニメ・ゲーム・特撮 イメージ (メディア芸術)

- ニッポンのマンガ・アニメ・ゲーム・特撮に描かれたTOKYOをとりあげ、その自然、歴史、風土、文化を江戸時代から現代まで多様に紹介。
- 2018年パリで開催される展覧会をもとに、日本国内向けに再構築。1954年制作の『ゴジラ』から2016年制作の「君の名は。」他最新作を含む約90タイトルのマンガ、アニメの原画類、特撮模型、歴史資料、映像資料および、1/1000巨大東京都市模型等を多彩作品で多角的に展示し、日本人の創造力を示す。
- ニッポンのマンガ、アニメ、ゲーム、特撮によるTOKYO観光ガイドとしても楽しめる企画。



写真提供：国際交流基金  
©Photo by Hiroyuki Sawada

Illustration by: Yoh Yoshinari  
(c) Crypton Future Media, INC. www.piapro.net / (c) khara / (c) Naoko Takeuchi/PNP, Toei Animation / (c) Osamu Akimoto, Atelier Beedama/SHUEISHA / (c) SOTSU, SUNRISE / (c) TOHO CO., LTD.





# 瀬戸内国際芸術祭 イメージ

2019年に現代アートの祭典「瀬戸内国際芸術祭2019」春・夏・秋の3シーズンで、瀬戸内海に浮かぶ12の島と2つの港を会場に、アートプロジェクト・イベントが展開。文化芸術によるにぎわいづくりや地域の活性化を推進。

また、瀬戸内国際芸術祭2019では、海外、特にアジア諸国のアーティスト達と瀬戸内の島々とが連携しプロジェクトを展開することで、より海外とのつながりを深め、文化交流拠点の形成を目指す。



草間彌生「赤かぼちゃ」2006年直島・宮浦港緑地 Photo: Daisuke Aochi

2019年度重点プロジェクト  
「瀬戸内の資源×アーティスト」  
「アジアの各地域×瀬戸内の島々」  
「島の『食』×アーティスト」  
「芝居・舞踏の多様な展開」



ジャウメ・プレンサ「男木島の魂」



安部良「島キッチン」

## 「日本の美」総合プロジェクト懇談会の開催について

平成 27 年 10 月 7 日  
内閣総理大臣 決 裁  
平成 31 年 4 月 10 日  
一 部 改 正

## 1. 趣旨

我が国の文化芸術の振興及び次世代への保存継承を図るとともに、文化芸術と日本人の美意識・価値観を国内外にアピールし、その発展及び国際親善と世界の平和に寄与するための施策の検討に資するため、「日本の美」総合プロジェクト懇談会（以下「懇談会」という。）を開催する。

## 2. 構成

- (1) 懇談会は、別紙に掲げる有識者により構成し、内閣総理大臣の下に開催する。
- (2) 内閣総理大臣は、構成員の中から、懇談会の座長を依頼する。
- (3) 懇談会は、必要に応じ、関係者の出席を求め、意見を聴取することができる。

## 3. その他

懇談会の庶務は、外務省及び文化庁の協力を得て、内閣官房において処理する。

(別紙)

「日本の美」総合プロジェクト懇談会構成員名簿

(五十音順、敬称略)

うちなが こ  
内永 ゆか子 NPO法人J-Win 理事長

こうだ まいん  
幸田 真音 作家

こばやし ただし  
(座長) 小林 忠 美術史学者(江戸時代絵画史)、岡田美術館長

せん げんしつ  
千 玄室 茶道裏千家 前家元

はやし まりこ  
林 真理子 作家

もりぐち くにひこ  
森口 邦彦 染色家、友禅作家



## ジャポニスム 2018 総合推進会議の開催について

平成 28 年 11 月 24 日  
内閣総理大臣決裁  
平成 29 年 11 月 14 日  
一部改正  
平成 31 年 4 月 10 日  
一部改正

## 1. 趣旨

現在、日仏政府間においては、日仏友好 160 周年である 2018 年(平成 30 年)に、日本文化の粋を集め、その多様かつ普遍的な魅力を発信する「ジャポニスム 2018」を、パリを中心に開催することが合意されている。今後、2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の機運醸成や訪日外国人観光客の拡大等も見据えつつ、ジャポニスム 2018 の具体化及び開催準備並びにその後の展開等に係る審議を行うため、ジャポニスム 2018 総合推進会議（以下「推進会議」という。）を開催する。

## 2. 構成

- (1) 推進会議の構成は、別紙のとおりとする。ただし、議長は、必要があると認めるときは、関係者に出席を求めることができる。
- (2) 推進会議に主査を置く。主査は、推進会議における議論の整理に向けた調整を行う。
- (3) 推進会議に議長補佐を置く。議長補佐は、推進会議において議長を補佐し、議論の内容を踏まえて、ジャポニスム 2018 の推進に関し関係府省と必要な調整を行う。

## 3. その他

- (1) 推進会議の庶務は、外務省及び文化庁の協力を得て、内閣官房において処理する。
- (2) 前各項に定めるもののほか、推進会議の運営に関する事項その他必要な事項は、議長が定める。

(別紙)

議長	安倍晋三	内閣総理大臣
構成員	河野太郎	外務大臣
	柴山昌彦	文部科学大臣
(議長補佐)	野上浩太郎	内閣官房副長官
(主査)	安藤裕康	元駐イタリア大使
	内永ゆか子	NPO法人J・Win理事長
	幸田真音	作家
	小林 忠	美術史学者(江戸時代絵画史)、岡田美術館長
	千 玄室	茶道裏千家 前家元
	林真理子	作家
	森口邦彦	染色家、友禅作家